

平成 22 年 8 月 29 日

長野県・茅野市三井の森（渡邊暁雄メモリアル・ホール）日本公演

20:00～	JVCA 荒田専務 挨拶
--------	--------------

- 本日は、お忙しい中ご来場くださり、誠にありがとうございました。
- 「ベトナムの蓮」弦楽四重奏団の皆様には、昨日 28 日も、東大寺大仏殿にて演奏していただき、大成功いたしました。
- ベトナムの蓮弦楽四重奏団の皆さんが日本で演奏するのは、非常によい機会だと思います。

20:05～	演奏 「ヴァオ・チュア」(入寺)
--------	------------------

- 「ヴァオ・チュア」は、東大寺大仏様へ捧げるために作曲されました。

20:15～	ベトナム国立交響楽団 PR アドバイザー奥平 一 氏
--------	-------------------------------

- 昨日、東大寺大仏殿にて演奏していただきましたが、大成功いたしました。昔、大仏開眼供養絵で、インド僧菩提僊那僧正が大導師を務める中で、林邑樂を奏で、舞を舞ったという人物がベトナム僧仏哲でございました。今回の演奏会にて、もう一度大仏様の前にて演奏を捧げることができました。「ヴァオ・チュア」は、今回の演奏会のため東大寺の大仏様に捧げるために新しく特別に作成した曲になります

20:20～	「ヴァオ・チュア」作曲家 Ngo Hoang Quan 氏へインタビュー
--------	---

- 司会者：日本へ来たことは何回かありましたか？日本の印象は？
- Ngo Hoang Quan 氏：3、4 回日本へ来たことがあります。日本人、ベトナム人は文化、外見等も含め共通点が多いと思います。これからの日越友好関係をさらに深めていくべきだと思います。

20:25～	演奏
--------	----

- 故郷の思い出、懐かしい南国

20:45～

演奏者へインタビュー

➤ (第1 ヴァイオリン) レ・ホアン・ラン氏

司会者：初めての来日の印象は？

レ・ホアン・ラン氏：7年前に初めて大阪に来ました。その時、大阪のオーケストラと演奏する機会があって、とてもよかったです。その後、東京にも行きました。人は親切にしてくれて、素晴らしい国だと思います。

➤ (第2 ヴァイオリン) ダオ・マイ・アイン氏

司会者：日常生活はどのように過ごしていますか？

ダオ・マイ・アイン氏：事務所へ行き、演奏者達と一日中練習をしています。本当に忙しい毎日を過ごしております。

司会者：好きな日本の歌とか、日本の音楽家がございませんか？

ダオ・マイ・アイン氏：五嶋みどりさんを尊敬しています。

➤ (チェロ) チャン・ティ・モー氏

司会者：ベトナム人は伝統的な音楽に対してどのような意識をお持ちでしょうか？

ダオ・マイ・アイン氏：小さい頃から母から子守唄をよく聞いていますので、伝統的な歌と、音楽はとても好きです。本日演奏する6曲も、伝統的な曲です。

20:55～

指揮者 本名徹次マエストロ 挨拶

➤今年、ハノイ 1000 年記念で色々なイベントが企画されています。私達もハノイ 1000 年を祝うための演奏会を企画していて、10 月に実施する予定です。今後も日越友好関係に皆様のご理解、ご協力をいただければと思います。

21:00～

演奏

➤黒毛の馬の歌、春の連曲、弦楽四重奏曲「タイ・グエン (西原)」